

## アプリケーションカタログ

### 0. 1mol/L-水酸化ナトリウム溶液のファクタ

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8001

#### 1. 概要

容量分析では、滴定や添加などに用いる標準液のモル濃度を、端数の無い数値と、端数を係数にした数値に分けて正確なモル濃度を表します。そのときの係数をファクターと呼びます。0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液のファクターは、「JIS K 8001-1998試薬試験方法通則」に基づき、アミド硫酸を試料として、0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液で滴定し、その滴定量から算出します。なお、当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。

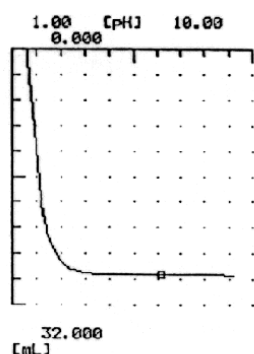
#### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

#### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液
標準物質	:	アミド硫酸

#### 4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (g)	titer (mL)	Factor
1	0.2635	28.2117	0.9524
2	0.2681	28.7379	0.9513
3	0.2771	29.5733	0.9554
平均			0.9530
偏差			0.0021
RSD(%)			0.22